

総合的な学習の時間

総合的な学習の時間においては、生徒や学校、地域の実態等に応じて、生徒が探究的な見方・考え方を働かせ、教科等の枠を超えた横断的・総合的な学習や生徒の興味・関心等に基づく学習を行うなど創意工夫を生かした活動の充実を図ることが大切です。

◆ 「内容のまとめり」の考え方

総合的な学習の時間における「内容のまとめり」とは、各学校が全体計画に示した「目標を実現するにふさわしい探究課題」のうち、一つ一つの探究課題とその探究課題に応じて定めた具体的な資質・能力と考えることができます。

各学校において定める内容		
目標を実現するにふさわしい探究課題 現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題 地域や学校の特色に応じた課題 児童生徒の興味・関心に基づく課題	探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力	
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等 学びに向かう力、人間性等

◆ 内容のまとめりごとの評価規準の作成

①各学校において定めた目標と「評価の観点及びその趣旨」を確認します。

※「評価の観点及びその趣旨」は、巻末の「学習評価等に関する参考資料のリンク集」に掲載している「改善等通知」（別紙4 30ページ）を参照してください。

②各学校において定めた内容の記述（「内容のまとめり」として探究課題ごとに作成した「探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力」）が、観点ごとにどのように整理されているかを確認します。

③【観点ごとのポイント】を踏まえ、「内容のまとめりごとの評価規準」を作成します。

「内容のまとめりごとの評価規準」を作成する際の【観点ごとのポイント】

○ 「知識・技能」のポイント

・内容のまとめりの「知識及び技能」において、記載事項の文末を、例えば「理解する」から「理解している」などとする。

○ 「思考・判断・表現」のポイント

・内容のまとめりの「思考力、判断力、表現力等」において、記載事項の文末を、例えば「できる」から「している」などとする。

○ 「主体的に学習に取り組む態度」のポイント

・内容のまとめりの「学びに向かう力、人間性等」において、記載事項の文末を、例えば「しようとする」から「しようとしている」などとする。

◆ 単元の目標及び評価規準の作成

①「内容のまとめり」をもとに、単元全体を見通して、単元の目標を作成します。

②「内容のまとめりごとの評価規準」をもとに、具体的な学習活動から目指すべき学習状況としての生徒の姿を想定し、単元の評価規準を作成します。

（例）第2学年 資源エネルギーに関する「内容のまとめり」をもとに作成した例

探究課題	内容のまとめりごとの評価規準		
	評価の観点		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
地域の自然環境とそこに起きている環境問題	・地域の自然環境は人間の生活の変化とともに変わるものであること、持続可能な環境の実現には多様な問題が存在していることや問題解決に向けて取り組む人々や組織があることを理解している。 ・調査活動を、目的や対象に応じた適切さで実施している。 ・持続可能な環境の実現に関する理解は、地域の自然環境とそこに関わる多様な人や組織との関係を探究的に学習してきたことに気付いている。	・地域の自然環境への関わりを通して感じた関心をもとに課題をつくり、見直しをもって計画を立てている。 ・課題の解決に必要な情報を、効果的な手段を選択して多様に収集し、種類に合わせて蓄積している。 ・課題解決に向けて、多様な情報の特徴に応じて整理し、考えている。 ・相手や目的に応じて、分かりやすくまとめ、表現している。	・課題解決に向け、自分の特徴やよさに気付き、探究活動に進んで取り組みようとしている。 ・自他の意見や考えのよさを生かしながら課題解決に向け、協働して学び合おうとしている。 ・地域との関わりの中で自己の生き方を考え、自分にできることを見付けようとしている。

探究課題	単元の評価規準		
	評価の観点		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
未来の人も豊かな暮らしをするために	①エネルギーの問題について、資源には限りがあることや発電方法のバランスが重要であること、生活や暮らしとのつながりが大切であることを理解している。 ②地域への節電の呼びかけを相手や場面に応じた適切さで実施している。 ③エネルギー問題と自分の生活との関係について探究し続けてきたことよって、自らの行為が未来社会に深く関わっていることに気付いている。	①電気エネルギーを生み出すための発電について、何をどのように調べるか見直しをもって活動計画書を作成している。 ②多様な発電方法について、その仕組みや特徴に関する情報を、幅広く効率的に収集している。 ③自分でできる節電方法について、それぞれのメリット・デメリットを明らかにした上で、取り組むことの優先順位を決めている。 ④エネルギー問題の解決方法について、結論に対する根拠を明らかにして、自分の考えを主張している。	①エネルギーに関する問題について、調べたことの中から伝えたいことを明確にして、新聞を作成しようとしている。 ②太陽光発電が増えることの是非について、異なる意見のよさや他者の考えの価値を受け入れ参考にしようとしている。 ③アンケートの結果から、これからの社会を視野に入れ、節電の取組を地域に継続的に働きかけようとしている。

◆ 学習評価に関する事例

1 単元名

未来の人も豊かな暮らしをするために
～エネルギー問題について考え、自然環境との共生を目指す～（第2学年）

2 内容のまとめり

資源エネルギー（全50時間）

3 単元の目標

ア 様々な発電方法を調査したり電力消費量を減らすための活動に取り組んだりすることを通して、イ 自分たちの暮らしは環境に負荷を与えたり、限りある資源の消費の上で成り立っていることを理解するとともに、ウ 電力消費量を抑えるための実現可能な方法を探し求め、エ 未来の豊かな暮らしを守るために行動できるようにする。

【POINT】

「内容のまとめり」を基に単元全体を見通して、4つの要素を構造的に配列し、単元の目標を作成しています。
ア 探究課題を踏まえた単元において中心となる学習対象や学習活動
イ 単元において重視する「知識及び技能」
ウ 単元において重視する「思考力、判断力、表現力等」
エ 単元において重視する「学びに向かう力、人間性等」
※ イ～エは、アとの関わりにおいて作成しています。

4 単元の評価規準

※前ページ【「未来の人も豊かな暮らしをするために」の単元の評価規準（例）】を参照

5 指導と評価の計画（50時間）

小単元名（時数）	ねらい・学習活動	知	思	態	評価方法
1 豊かな暮らしの背景にあるエネルギー問題について考えよう。（15）	・エネルギーに関する問題を出し合い、解決に向けた今後の活動への見通しをもつ。		①		・発言 ・計画書
	・電気に焦点を絞り、様々な発電方法の仕組みや特徴について調べる。		②		・ワークシート
	・社会見学を通して、化石エネルギーや再生可能エネルギーを利用した発電の意義について考え、学んだことを新聞にまとめる。			①	・新聞
2 エネルギー問題の解決に向けて、自分たちができる取組について考えよう。（25）	・太陽光発電施設の見学や、太陽光発電の設置業者にインタビューを行い、太陽光発電のメリット・デメリットを議論する。			②	・振り返りカード
	・太陽光発電や再生可能エネルギーについて、身近な地域や実際の現場での調査を行い、情報を収集する。			②	
	・エネルギーの自給自足に取り組む人の話を聞き、自分たちができる効果的な節電方法について考える。（私の節電ベスト3）		③		・「私の節電ベスト3」シート
	・節電に対する意識を地域に広げ、多くの人に節電に取り組んでもらうために、地域が一斉に消灯する活動を企画し実行する。	②			・節電企画シート
3 取組を振り返り、エネルギー問題について自己の考えをまとめ、今後の関わり方について考えよう。（10）	・海外の電力事情（フランス・ドイツなど）を比べ、発電方法や電力生産の方向性について、自分の考えを主張文（結論と理由）としてまとめる。		④		・主張文
	・作成した主張文を使って、「これからの社会における発電や電力生産」についてのパネルディスカッションを行う。	①			・発言 ・主張文への追記
	・単元を通して学んだ記録（振り返りカード、私の節電ベスト3、主張文など）を振り返り、自己の成長や学習したことを基にして、「10年後の私」宛に手紙を書く。	③			・手紙

【POINT】

「単元の評価規準」を作成するに当たっては、実際の学習活動や学習場면을イメージし、資質・能力を発揮する生徒の姿を想定することが大切です。

その際、実際に行う学習活動や扱う学習対象と、発揮される資質・能力を具体的に描くことが重要です。

【POINT】

単元の評価規準の指導計画への位置付けについては、総括的な評価を行うためにも、生徒の姿となって表れやすい場面、全ての生徒を見取りやすい場面を選定することが重要です。

【POINT】

観点別学習状況の評価の記録に用いる評価については、毎回の授業ではなく、それぞれの実現状況を把握できる段階で行うなど、その場면을精選することが重要です。

※ [] で示した学習活動に係る観点別学習状況の評価の具体的な進め方については、巻末の「学習評価等に関する参考資料のリンク集」に掲載している『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料「中学校総合的な学習の時間（50～55ページ）を参照してください。